

各位

2013年11月14日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 片岡 尚
(コード番号 4343)
管理統括 広報・IR室長 菅原 裕之
(電話 043-212-6203)

2014年2月期10年度の営業概況

1. 業績の進捗

10月度(2013年10月1日～2013年10月31日)の国内単体の営業収益は32億12百万円、前期比98.3%となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<国内単体>

(単位：%)

	10月度		当期累計(3月度～10月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	97.0	96.9	100.8	98.6
商品売上	101.9	104.5	119.2	116.0
遊戯施設売上計	98.3	98.8	105.9	102.6
売上高合計	98.3	98.8	105.0	102.6

※決算期変更にともない、今期の10月度売上高全店伸び率は2012年9月21日～2012年10月20日と対比しております。既存店伸び率の前期期間は10月1日から10月31日と対比しております。なお、既存店伸び率は前期と比較し月曜日が減少し木曜日が増加となります。その影響は0.9%の減少となり、既存店の伸び率の趨勢は99.7%となります。

3. 営業の概況

10月度は、遊戯機械売上が23億40百万円(既存店売上伸び率は96.9%)と昨年を下回りました。これは最も売上構成比の高いプライズグループが既存店伸び率93.7%となったことが大きな要因となります。プライズグループは当社の得意とするキッズ向けは堅調に推移したものの、いく分大人向けの大型クレーンゲームが人気景品の息切れから既存店伸び率で88%となっております。

メダルグループは曜日調整後で既存店伸び率98.1%と回復傾向にあり、時間制遊具グループ(105.0%)、体感グループ(106.7%)は好調に推移いたしました。

4. 出退店の状況

今期(2013年3月1日～2013年10月31日)は6店舗が新たに開店し、1店舗が閉店しております。

※2013年10月度末国内店舗数：321店舗

【参考情報：海外子会社の既存店売上伸び率の状況】

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度
中国	155.5	112.7	130.3	132.0	134.3	151.5
マレーシア	101.2	81.7	111.9	102.4	106.7	93.4
	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
中国	191.4	158.7				
マレーシア	99.9	97.2				